

耐震構造、追及どころで、国交省・新たに2種で偽装確認、100万円を検査、耐震性を軽く検査、耐震性を強化し対策、補正予算案に80億円、分譲マンション居住者「强度調べたい」62%、世論調査、偽装物件施工の2業者が報告する。国交省・新たに2種で偽装確認、計7種に、国交省・耐震偽装、国交省、認定プログラムの改ざん防止チーム・耐震強度、「どの調査依頼は?」結果の良い問い合わせ多発、偽装37ホテル、休業は31件、3軒は解体方針・耐震偽装マンション、追加1割となり、耐震強度認定は11月7日、耐震強度偽装で国交省・奈良のホテル強度、基準の47%、耐震強度偽装、耐震強度の再計算に自治体独自策、費用補助や無作為抽選で、鉄筋少ないうれい物、他にも、耐震強度は基準の32%、木村建設本社に立ち入り検査、国交省・耐震強度偽装、自然災害被災者の支援充実を検討、北陸新幹線12年完成、耐震強度偽装、マンション住民の4割、耐震性に「不安」、ネコ大手、99年以降のマンション数千戸自立点検へ、日野・高耐震物件、偽装別途、見逃しがある、民間審査の問題、参考意見提出、耐震強度偽装の参考意見提出、延長方針を表明、落成せよ、偽装建築士、偽らぬ真相・耐震診断、全国に延長方針を表明、耐震強度偽装、部内4件目対応、登録取り消し、偽装建築士、県の賃貸会を次回、「平成設計」分譲マンションの強度偽装、本部設置、マンション強度偽装で、

NPO法人東京マンションコミュニティーセンター緊急セミナー

あなたのマンションは
大丈夫??

マンション居住者も
購入予定者も
必見!

耐震構造セミナー

耐震構造問題の実態を専門家が本音で解説!

講師紹介

コーディネーター：TMCC事務局長 柳田好史

(社)日本建築構造技術者協会(JSCA)埼玉代表 / (有)構造計画社長 石川英世 氏



一級建築士・建築構造士

国士館大学工学部、(株)小高研究所勤務を経て昭和54年石川建築設計事務所(現:(有)構造計画)を設立。

JSCAとは…

建築分野の第一線で活躍中の構造技術者たちが1981年に設立した「構造家懇談会」を前身に、1989年“社会に貢献する構造技術者集団”として誕生した公益法人日本建築構造技術者協会(JSCA)は高度な構造技術を持った専門家集団です。構造設計者を中心に、学術委員等との連帯や交流を深め、「設計規範」「JSCA規準」をまとめ、「建築構造士制度」を確立する等、構造技術の発展のための積極的な活動を展開しています。

日本建築学会 木質構造研究会 理事 / 遠山一級建築士設計事務所所長 遠山則孝 氏



明治大学大学院卒業 一級建築士

構造設計、監理、耐震診断及び木質構造のコンサルタントを行う。また、日本建築学会木質構造委員会委員や住宅木材技術センターにて木造3階建て構造計算の手引きなどの規準作り関係の委員等の活動を行い、東京理科大学の講師も務める。建築作品としては、千葉がんセンター・済生会中津病院・女子学院・フェリス女学院・東京大学弥生講堂など。

「構造設計は超高層の建物、公共の建物、共同住宅、戸建ての木造住宅まで全てについて関わっており、コンピューターの無い時代から現在までの構造設計の手法について、良いところ・悪いところはが判っているつもりです。」

(株)西設計取締役設計室長/有西ビルサポート代表取締役/TMCC理事長 志知久仁彦 氏



日本大学 理工学部 建築学科卒業 一級建築士・建築積算士・まちづくりアドバイザー

建築設計を通じて、新しい住環境の創造・日本の建築文化の発展に情熱を注ぐと共に街づくりの専門家として、池袋の街づくりや再開発に積極的に取り組んでいる。建築作品としては、綜合警備ガードセンタービル・明治大学学生会館・月島三丁目地区再開発など。

【参加費】 1,000円(資料代を含む)

【日 時】 06年2月13日(月) 18:30~20:30

【会 場】 健康プラザとしま7階多目的ホール

豊島区上池袋2-5-1 電話: 03-5974-7224

【定 員】 先着80名



主催(連絡先):NPO法人東京マンションコミュニティーセンター

電話・FAX:03-3590-5015 tmcc@npo-jp.net www.tmcc.npo-jp.net/

共催:豊島区 / 後援:豊島区マンション管理士会・週刊ビル経営・としまNPO推進協議会・マンソーネット・綜合警備保障・サンックス

参加申込書

このままFAXでお送りください

お名前			お電話	(勤務先・自宅)
ご住所	〒			
今後TMCCからのご案内	送付可 · 送付不可			

*参加申込はインターネットからも行えます。上記同等項目をeメールにてご送信ください。

*このカードにご記入いただいた個人情報は、当セミナーの実施・運営に係る連絡等にのみ使用させていただきます。ただし、上記『今後TMCCからのご案内』欄で『送付可』に印をされた方々に対しては、今後当法人が実施する各種セミナーのご案内を送付させていただく場合にも使用させていただきます。